

卒業生の紹介 **ダルモ マイケルさん**

名古屋市立大学 1回生 (平成30年3月に卒業)

Report of U.S. Award Ceremony

2018年 全米表彰式レポート



平成29年度のボランティアスピリットアワードで「文部科学大臣賞」を受賞し「**米国ボランティア親善大使**」として米国で活動発表したダルモマイケルさんがボランティアスピリットアワードのホームページ上で喜びの声を語ってくれていますので紹介します。

(左:**ボランティアスピリットアワード**ホームページより引用)



喜びの声(ダルモ マイケルさん)

米国親善大使に選ばれた時は本当に嬉しくて、飛び上がるほど喜んでいたのでありますが、いざアメリカに行く日が近づいてくると、どうすればいいのか不安になり、色々と考えこんでしまい自信をなくしてしまいました。でも、気を取り直して、「自分は自分。今までのボランティア活動と同様、**一生懸命やればいい。一生懸命はカッコいい!**」という信念で、今回の全米表彰式には半ば開き直って臨みました。英語は得意ではないのですが、とにかく会う人にはすぐ自己紹介をして、色々なことを聞き、握手をしてコミュニケーションを取りました。すると、次第に自信がついて、英語を日本語に換えて聞き取るのではなく、相手の心の言葉を聞き取り、自分も心の言葉で話しかけて交流することが出来るようになっていました。「マイケルは英語だけでなく、**心から伝えようとしているから分かりやすい**」と言われた時は本当に嬉しかったです。

各国の親善大使や全米表彰式受賞者の活動を聞いて、その功績の素晴らしさはもちろん、去った後でも継続して運営される仕組み、そして活動を始めたきっかけを聞いて感動しました。そして、自分も自信を持って、「この人たちのようになってやる!」と思えました。本当に充実した日々でした。

今回、全米表彰式に参加することができ、これまで応援してくださった皆さんに感謝しています。「若い志を持つ人が自分の意思で生きることを誇りに思える未来を作る」、「その素晴らしさを世界に伝える使命を果たしたい」、「世界中の子どもたちが、どんな境遇であれ肩を組み合わせ笑合える未来を作る」これが今の私の夢です。今後も応援、宜しくお願いします。ダルモ・マイケルさん(受賞時:岐阜県立加茂農林高等学校)

→詳しくは、ボランティアスピリット賞 HP 参照 <http://www.vspirit.jp/honorees/past-award-21-celemony.html>

平成30年の活動の紹介

昨年度ボランティアとして行ったパロル製作のワークショップを名古屋市で開催したり、本校在学中に行っていた堂上峰屋柿のPRをきっかけに、「世界干し柿サミット」の開催準備に向けて頑張っています。(文責 食品科学科 山田 伸)

